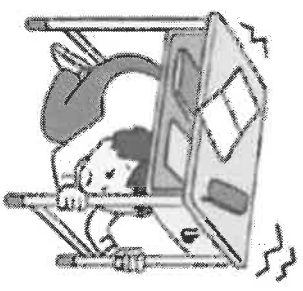


防災の日

もし、〇〇で地震が起きたら？

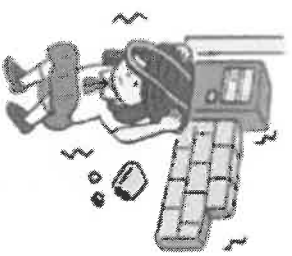
学校

教室では机の下に入り、机の「あし」をつかみまします。それ以外の場所では、ものが落ちたり倒れてきたりしにくい場所です。身を小さくかがめます。



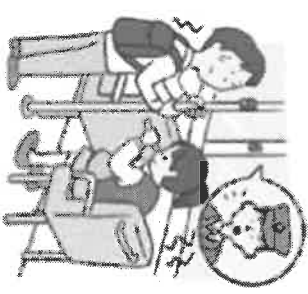
登校時・下校時

倒れやすい自動販売機やフロック塀などから離れます。建物の窓ガラスなどが割れて落ちてくることがあるので、かばんを頭に乘せて守ります。



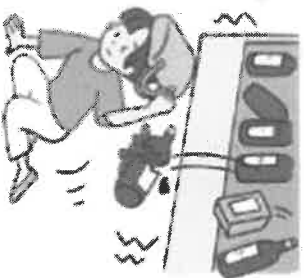
バス・電車の中

大きな揺れがくると乗り物が止まるので、その後には係員や運転士の手に従います。あわてると手に外に出ようとして危険です。



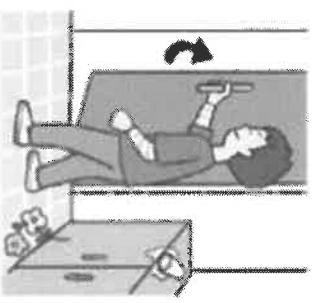
デパート・スーパー

手荷物で頭を守り、棚やガラス、照明から離れます。出口に人が一斉に押し寄せることがあるので、人の流れにも注意が必要です。



自宅

ドアや窓が開かなくなることがあります。揺れが収まってきたら、すぐ閉めて出口を確保し、次の揺れや避難に備えます。



備えや確認は普段から

9月1日は「防災の日」です。1923年9月1日に発生し、東京都や神奈川県を中心に大きな被害を受けた「関東大震災」という地震の経験を踏まえ、災害に備えるための意識をもうとうという思いから、この日に決まりました。もしもの時に必要なものを準備したり、防災グッズの中身や避難場所を確認したりしていますか？日頃からの備えや確認が大切です。

防災グッズ 何を準備する？

- 飲料水 (最低3日分)
- 食料 (パックご飯 即席麺 レトルト食品 缶パン クッキーなどの菓子)
- 衛生用品 (ティッシュ 歯みかき トイレシートペーパー)
- 携帯トイレ
- 照明器具 (懐中電灯やライト)
- 医薬品 (普段飲んでいる薬やお薬手帳)
- 情報収集ツール (スマホやラジオ)

このほかにも季節に応じて必要なもの、個人で必要なものもあります。みなさんは何を準備しますか？